

うつのみや市 介護相談員だより

第14号（令和2年3月発行）
発行者：宇都宮市介護相談員連絡会
（宇都宮市高齢福祉課内）
電話：028-632-2977



◎介護相談員ってどんな人？

介護相談員は、国の養成研修を終了し、市に登録したボランティアで、市内の介護施設を訪問しています。

施設に入居していると、ちょっとした不満や不安があっても直接スタッフに言うことを遠慮してしまうことがあります。

介護相談員は、利用者やその家族が不安に思っていることや疑問に思っていることなどをお聞きし、客観的な目で見えて気づいたりした点を行政や施設側に伝えて、問題解決の手助けをします。

◎介護相談員はどこに訪問しているの？

令和2年3月現在、次の6か所の施設に訪問しています。

- ✳特別養護老人ホームなつぼ
- ✳特別養護老人ホーム 敬祥苑
- ✳特別養護老人ホーム びーね
- ✳特別養護老人ホーム宮の里
- ✳特別養護老人ホーム 瑞寿苑
- ✳ふれんど富士見が丘デイサービスセンター

◎介護相談員は何人くらいいるの？

宇都宮市には現在12名（男性2名、女性10名）の相談員が登録され、担当施設を、毎月2回、2名で訪問しています。

◎施設の方からこんな声を頂いています！

相談員の方からちょっとした気づきを伝えてもらうことで、施設職員としても認識を新たにすることができます。相談員さんには、施設に新たな風を吹き込んでもらっています。

～特養 N～



利用者の方からの相談や介護相談員の気づきは、施設の皆さんの努力や工夫によって解決されています！

相談員の方から「退屈してしまう時がある」という利用者さんの声を拾っていただき、レクリエーション係という担当をつけ、充実を図っています。

～グループホーム K～

相談員さんが、施設の立場も利用者さんの気持ちも分かったうえで「こんな声が聴かれました」と施設が気付かなかったことを伝えて下さるので、とても助かっています。

～特養 M～



◎介護相談員の声

ある訪問日に笑顔であいさつすると、「あなた、いい顔しているね」と返してくれ、その後話が弾みました。

黙って時間を過ごすことの多い利用者さんたちは、出会いを待っています。

介護相談員歴 9 年目：K. I

施設を訪問すると新しい出会いがあります。

利用者さまは、これまでの歩みを穏やかに話してくださいます。相談員としてはいつも「敬聴」を心掛けています。

介護相談員歴 5 年目：M. I

介護相談員を受け入れている施設は、第3者の目を取り入れて、日々の介護のマナー化を防ぎたいと、前向きなところが多いように思います。介護相談員を受け入れた施設は「安心」と思っただけのよう、努めてまいります。

介護相談員歴 11 年目：K. I

「あら、また来たの」と利用者の方から言っただくと、うれしく思います。些細な会話の中から、その方の思いを感じ得られるよう心掛けています。

介護相談員歴 5 年目：T. S

「また来てね」と手を振って見送ってくれる利用者さんがいます。自分が利用者さんだったら、という視点でかわることで、皆が笑顔で過ごせるように心掛けています。

介護相談員歴 6 年目：T. Y

利用者さんとお話して感じることは、現状の不満や苦情を訴えるというよりは、側に寄り添い、話を聞いてくれる相手を求めているように思います。利用者さんとのお話の中から、気づいたこと、感じたことを大切にしていきたいです。

介護相談員歴 2 年目：M. H



介護相談員として訪問している施設に演芸ボランティアとしても訪問しています。音楽を通して、普段は話をしない利用者さんが歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりしてくれます。

介護相談員歴 2 年目：Y. O

施設のリビングには、素敵な季節の飾り付けがしてあります。忙しい職員さんの利用者さんに対するやさしい思いやりに触れることができ、ほっこり嬉しくなります。

介護相談員歴 3 年目：Y. H

介護相談員を始めて 3 か月余りですが、利用者様一人一人の人生があるのだなと痛感しています。施設としても、飾り付け等の演出で、利用者の方の心の癒しに取り組んでいます。私たちとの会話が少しでも楽しい時間になるよう頑張ります。

介護相談員歴 1 年目：H. N

臀部の痛みを和らげるために高めのクッションをして椅子に座っている利用者の方がいました。足が床につかず不安そうだったので、職員さんに伝えたところ、足置きを置いてくれました。利用者さんは安心した様子でした。

介護相談員歴 6 年目：T. U

通い始めの利用者さんに、長く利用している利用者さんや職員さんが、あたたかい心遣いで接してくれます。「今日のデイサービスはとても楽しかった」とうれしそうでした。

介護相談員歴 1 年目：T. N

利用者さんは人生の先輩ばかりである。近い将来、自分が経験すると思う話が多い。利用者さんの話を聞いているつもりが、自分の為になっていると感じている。

介護相談員歴 4 年目：K. A

編集後記（事務局より）

利用者さんたちが、その人らしい生活ができるよう、これからも手助けしていきましょう。